

無料クーポン券のご使用はお早めに!

5月に下記の対象者へ、乳がん検診、子宮頸がん検診の無料クーポン券を送付しましたが、ご使用になりましたか。有効期限は12月末までです。まだ受診されていない方はお早めに検診を受けてください。

対象者

○乳がん検診

- 平成27年4月2日から平成28年4月1日までの間に40歳になられた女性

40歳	昭和50年4月2日～昭和51年4月1日生まれ
-----	------------------------

○子宮頸がん検診

- 平成27年4月2日から平成28年4月1日までの間に20歳になられた女性

20歳	平成7年4月2日～平成8年4月1日生まれ
-----	----------------------



検診方法

- 乳がん検診 … 問診、視診、触診、マンモグラフィ検査
- 子宮頸がん検診 … 問診、視診、細胞診、内診

有効期限

平成28年12月末 診療時間内

実施場所

市内協力医療機関(健康ひろば6月・7月号(5月1日発行)8ページ参照)

注意事項

- 職場などで、上記のがん検診を受ける機会のある方は、そちらを優先してください。この場合、クーポン券は使用できません。
- クーポン券が届いていない方、紛失された方は再発行しますので、ご連絡ください。
- 12月は医療機関が大変混雑しますので、早めに受診することをお勧めします。

問い合わせ

中保健センター ☎ 72-1121

がん検診で要精密検査と診断された方は必ず医療機関で精密検査を受けましょう!

平成27年度一宮市がん検診の精密検査結果

	要精密検査者数 (人)	精密検査受診者数 (人)	精密検査結果			精密検査未受診	
			異常なし(人)	がん(人)	その他の疾患(人)	人数(人)	割合(%)
胃がん検診	1,633	1,487	195	45	1,247	146	8.9
大腸がん検診	3,526	2,721	786	86	1,849	805	22.8
肺がん検診	930	833	302	40	491	97	10.4
乳がん検診	1,022	903	357	28	518	119	11.6
子宮頸がん検診	341	324	113	1	210	17	5.0

日本では、がんは昭和56年より死因の第1位を占めており、平成26年には年間約37万人が亡くなっています。生涯で2人に1人ががんにかかり、3人に1人ががんで亡くなっています。

平成27年度に一宮市がん検診で要精密検査と診断された方のうち、精密検査をまだ受けていない方の割合は、上の表のとおりです。

胃がん、大腸がん、肺がん、乳がん、子宮頸がんは検診で早期発見でき、治療によって死亡率が低下します。がんは症状が出るころにはかなり進行してしまっているため、症状が出る前を見つけることが大切です。

要精密検査と診断された方は、異常がないことを確認するため、または早期に治療を開始するため、1日でも早く精密検査を受けましょう。

精密検査は健康保険の適用となります。保険証を持参して受診してください。

